

様式第三（第五十条関係）

フロン類回収業者 登録申請書
登録の更新

※登録番号	
※登録年月日	

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎市長 様

(郵便番号) 〒000 - 0000

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00

氏 名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 000 - 000 - 0000

使用済自動車の再資源化等に関する法律第54条第1項の規定により、必要な書類を添えてフロン類回収業者の登録（登録の更新）を申請します。

役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。法人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	役 職 名
ふ り が な 〇〇 〇〇	代表取締役
ふ り が な 〇〇 〇〇	取締役
ふ り が な 〇〇 〇〇	取締役
法定代理人の氏名及び住所（未成年者であり、かつ、その法定代理人が個人である場合に記入すること。）	
(ふりがな) 氏 名	
住 所	(郵便番号)
	電話番号

法定代理人の名称及び住所並びにその代表者の氏名（未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）		
名 称		
(ふりがな) 代表者 の氏名		
住 所	(郵便番号)	電話番号
法定代理人の役員の氏名（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者。未成年者であり、かつ、その法定代理人が法人である場合に記入すること。）		
	(ふりがな) 氏 名	役職名
事業所の名称及び所在地		
名 称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場	
所 在 地	(郵便番号) 〒000 - 0000 〇〇県〇〇市〇〇町00 - 00 電話番号 000 - 000 - 0000	
回収しようとするフロン類の種類		
CFC	○	
HFC	○	
フロン類回収設備の種類、能力及び台数		
設備の種類	能 力	
	200g/min 未満	200g/min 以上
CFC用	台	台
HFC用	台	台
CFC、HFC兼用	台	1 台

- 備考 1 ※印の欄（登録番号及び登録年月日）は、更新の場合に記入すること。
- 2 事業所が複数ある場合には、「事業所の名称及び所在地」以降の欄を繰り返し設け、事業所ごとに記載すること。
- 3 「回収しようとするフロン類の種類」の欄には、該当するものに丸印を記入すること。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

誓 約 書

使用済自動車の再資源化等に関する法律第54条第2項の規定に基づき、同法第56条第1項第1号から第7号（下記「欠格要件」）のいずれにも該当しないことを誓約いたします。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎市長 様

(申請者) 住所

もしくは
(届出者)

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 - 〇〇

氏名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

フロン類回収業登録申請者の欠格要件

【使用済自動車の再資源化等に関する法律第56条第1項第1号から第7号】

- 第1号 心身の故障によりその業務を適切に行うことができない者として主務省令で定める者又は破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者 ※
- 第2号 この法律、フロン類法若しくは廃棄物処理法又はこれらの法律に基づく処分に違反して罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 第3号 第58条第1項の規定により登録を取り消され、その処分のあった日から2年を経過しない者
- 第4号 フロン類回収業者で法人であるものが第58条第1項の規定により登録を取り消された場合において、その処分のあった日前30日以内にそのフロン類回収業者の役員であった者でその処分のあった日から2年を経過しないもの
- 第5号 第58条第1項の規定により事業の停止を命ぜられ、その停止の期間が経過しない者
- 第6号 フロン類回収業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人が前各号のいずれかに該当するもの
- 第7号 法人でその役員のうち第1号から第5号までのいずれかに該当する者があるもの
※主務省令で定める者：精神の機能の障害によりフロン類回収業を適切に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

添付様式2 [十分な知見を有する者がフロン類の回収を自ら行い又はフロン類の回収に立ち会う体制を有することを証する書類（法施行規則第6条「フロン類の回収に関する基準」関係）]

事業所における資格者(十分な知見を有する者)の状況

申請者名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇		
事業所の名称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場		
資格者氏名	〇〇〇〇	役職	代表取締役 (その他工場長など)
資格の種類	自動車整備士		
<p>フロン類及びフロン類の回収方法について十分な知見を有することを証する書類の添付もしくは記載をお願いします。</p> <p>資格証・講習会修了証等を添付する場合</p> <p>1) フロン回収協議会等が実施する技術講習合格者</p> <p>2) 自動車電気装置整備士</p> <p>3) 自動車整備士</p> <p>などの資格証の写しを添付してください。</p> <p>フロン類の回収作業に精通した方を記載する場合</p> <p>エアコン整備業務、フロン類回収業務などの経験（経歴）を記載してください。</p>			
備考 1. 事業所が複数ある場合は、別葉で添付すること。			

事業所付近図

事業所の名称	〇〇株式会社〇〇自動車整備工場
事業所所在地	長崎市〇〇町 00 - 00
備考 1. 事業所の付近図を記載すること（住宅地図等の写しを貼付しても可）。 2. 事業所が複数ある場合は、別葉で添付すること。	

様式第四（第五十三条関係）

フロン類回収業者変更届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎市長 様

(郵便番号)

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町 〇〇 - 〇〇

氏 名 〇〇株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

自動車リサイクル法の登録番号 (11桁)

平成（令和）〇〇年〇〇月〇〇日付け第 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 号で登録を受けた以下の事項について変更したので、使用済自動車の再資源化等に関する法律第57条第1項の規定により、必要な書類を添えて届け出ます。

変更の内容	新	旧
変更の理由	<p>〇代表者の変更（法人の場合） 〇事業所の名称及び所在地の変更 〇役員の変更（法人の場合） 〇回収しようとするフロン類の種類の変更 〇使用済自動車に搭載されている特定エアコンディショナーからのフロン類の回収の用に供する設備の種類及び能力及び台数のうち、「設備の種類」に係る変更 （例えば、登録申請時に「CFC・HFC兼用」を1台所有し、さらに「CFC・HFC兼用」を1台追加した場合は、変更届出の必要はありません。） など</p>	

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

フロン類回収業廃業等届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

長崎市長 様

(郵便番号) 〒000 - 0000
 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町 00 - 00
 氏 名 〇〇株式会社
 代表取締役 〇〇〇〇
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 000 - 000 - 0000

使用済自動車の再資源化等に関する法律第59条において準用する同法第48条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

フロン類回収業者であった者の氏名又は名称	〇〇株式会社 自動車リサイクル法の登録番号 (11桁)
登録番号及び登録年月日	第 000000000000 号 平成 (令和) 〇〇年〇〇月〇〇日
届出者とフロン類回収業者との関係	代表者
廃業等の理由 (該当するものに○を付すこと。)	1 死亡 2 法人が合併により消滅 3 法人が破産手続開始の決定により解散 4 法人が合併及び破産手続開始の決定以外の理由により解散 5 <input checked="" type="radio"/> 登録に係るフロン類回収業の廃止

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。